

事務事業名		消防団運営事業		目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	消防部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	消防課
	政策	02	消防・救急体制の充実	係	消防係
	施策	01	消防体制の充実	内線電話	22-3386
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	9款	消防費	計上	
	項	1項	消防費	実施期間	
	目	2目	非常勤消防費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	消防団員		意図（どのような状態にしたいのか）	消防団員として必要な基礎知識・専門知識及び技能を取得し、災害に対処するため各種訓練等を行い、消防団組織の強化を図る。
	現状・課題	火災をはじめ異常気象による災害も複雑多様化・大規模化してきており、災害時の初動対応で重要な役割を担う常備消防や消防団の体制強化を図るなど、さらなる消防力の強化が求められている。			
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	消防組織法			
事務事業概要	各種研修・訓練、消防団員の年数に応じた退職報償金の支給を行う。				
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容			活動量	
	消防団員各個訓練、部隊訓練			2回	
	消防学校入校研修			4科	
	消防団員退職報償金支給			全該当者	
消防団員結婚支援事業			1回		

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		36,579,000	43,157,000
補正予算		円		6,850,000		—
合計		円		43,429,000	43,157,000	42,639,000
決算（見込）額 A			円	41,268,934	43,157,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		21,572,091	21,518,000	22,500,000
<small>H27は予算額</small>	一般財源	円		19,696,843	21,639,000	20,139,000
職員数	正規職員	人		0.30	0.40	0.40
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		1,983,300	2,644,400	2,644,400
総事業費 A+B		円		43,252,234	45,801,400	45,283,400
市民1人当たりコスト		円		976	1,040	1,034

成果指標	アウトカム	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
消防団員各個訓練、部隊訓練	目標	800	人	800	人	800	人
	成果	834	人		人	—	
消防学校入校研修	目標	30	人	30	人	30	人
	成果	33	人		人	—	
成果指標と目標値の設定理由	訓練・研修に計画どおり参加する。						

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き各種研修・訓練を行い、防災能力の向上に努める。また、消防団員の勤務年数に応じて退職報償金の支給を行う。						

